


申請者	広島県広島市	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5～R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR5年度事業費)	15,234千円 (5,234千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野 (詳細)	コンパクトシティ、まちの賑わいの創出、連携中枢都市等のまちづくり分野
目的 (効果)	本市の中山間地域である安佐南区戸山地域と佐伯区湯来地域において、自然や温泉、歴史、文化、伝統などの地域資源を活用し、住民主体の地域づくりの取組の促進や、これらと連携した公共施設の再整備などに取り組むことで、両地域を一体的に捉えたエリアイメージを都市住民に鮮明に打ち出し、交流人口の拡大等によりこれまで以上にヒト・モノ・カネが循環する地域を実現し活性化していく。		
事業概要・ 主な経費	<p>地元住民や事業者が、「戸山地域・湯来地域活性化プラン」に自立的・持続的に取り組めるよう、行政が先導して広報や研修、協議を進めながら、実証実験を行って実施体制構築や制度設計などの支援策を整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域の主体的な取組に対する支援策の検討に係る実証実験 <ul style="list-style-type: none"> ・地元住民や事業者が自ら活性化を推進していくための支援体制や支援スキーム等の効果検証等を行う実証実験 (委託料) 1,600千円 ○ランドオペレーション事業実施に係る研修等のコーディネート <ul style="list-style-type: none"> ・地元住民や事業者等を対象に、制度周知や自身の取組の魅力的な伝え方などに関する研修 (委託料) 3,100千円 ○効果的な広報による魅力発信業務 <ul style="list-style-type: none"> ・SNS等による両地域の魅力発信 (委託料) 534千円 		
KPI	<ul style="list-style-type: none"> ①本事業によって増加した交流人口 (イベント等の参加者数) (令和5年度目標値200人) ②本事業により実施したイベント等で地元住民・事業者が負担する自己資金額 (令和5年度目標値200千円) ③本事業により実施したイベント等に携わったスタッフの人数 (令和5年度目標値40人) 		
実施体制	<div style="border: 1px solid blue; padding: 10px;"> <p style="text-align: center; background-color: #0070C0; color: white; margin: -10px -10px 10px -10px;">「戸山地域・湯来地域活性化プラン (令和4年3月策定)」の概要</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>中山間地域に属するが広島市中心部からアクセスしやすく、また、地域が有した様々な魅力ある資源等をもとに地域の活性化に向けて活動している地域である戸山・湯来の両地域を一体として捉えたエリアイメージを打ち出し、地域や民間事業者、行政が一体となって取組を進めていくことにより、両地域の魅力向上及び都市住民との交流拡大等を図る。</p> </div> <div style="width: 45%; text-align: right;">  </div> </div> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;"> <p>sugusoco 戸山・湯来</p> <p>エリアイメージ: すぐそこあり、気軽に楽しめるエリア 多様な魅力により、自分らの過ごし方がすぐに実現できるエリア 共に地域の活性化に取り組むエリア</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin: 10px 0;"> <div style="width: 45%;"> <p>【①取組方針】3 + 1の「い空間」</p> <ul style="list-style-type: none"> 空 空間基本方針1 “温泉×スポーツ”の魅力づくり ～スポーツ至福の湯田舎で暮らしを創る～ 自 空間基本方針2 “自然・文化×体験”の魅力づくり ～春・夏・秋・冬 非日常を味わう～ 食 空間基本方針3 “食×こだわりの魅力づくり ～食のおいしさを笑顔で楽しむ～ 空 空間基本方針4 “魅力×情報発信” ～三つの「い」の魅力を実践的に情報発信する～ </div> <div style="width: 45%;"> <p>【②取組姿勢】備案反応</p> <p>地域が有する価値に誇りをもつ 地域の魅力を伝えるには、地元住民が地域に愛着をもっていることが不可欠である。</p> <p>各取組に誇りを持って取り組む 各取組は、地元住民が愛し、誇りをもっている地域資源を、地元住民が愛しているからこそ、取組は続く。地域の魅力は伝わる。愛し、誇りをもつ魅力の一つである。</p> <p>ピンチをチャンスに転換させる 例えば、空き家や公共施設を有効活用することで、新たな魅力を創出す。取組が閉塞し悩んでいる場合、よりよい取組にする機会と捉え、知恵を出し合って解決する。</p> <p>一歩の突破になる 地元住民は、プレイヤーとして取組を進めるだけでなく、各取組への参加や利用を通じて積極的に応援し、取組に参加する人を歓迎し、力をつける。</p> <p style="text-align: center;">点・線・面をきっかけとして地域を活性化</p> </div> </div> </div>		
	<p>戸山地域・湯来地域活性化推進協議会：活性化プランの作成主体であり、活性化プランに基づく各種取組を実施・調整する地域住民や民間事業者などで構成される組織。</p> <p>広島市：地元住民などが、活性化プランに基づく取組に主体的・持続的に取り組めるよう支援を行う。</p>		